

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	福岡市美術館リニューアル事業	
所管課	経済観光文化局美術館運営部リニューアル事業課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 老朽化している施設・設備を改修し、ユニバーサルデザインへ対応するとともに、時代や市民ニーズに応える文化芸術振興拠点及び集客交流拠点として魅力向上を図る。
開始年度	平成19年度	
根拠法令		
行政計画		

基本計画			
施策コード	主	1-4-3	
	再	5-1-2	
分野別目標	一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている		
施策	心豊かに文化芸術を楽しむまちづくり		
事業群	文化施設の有効活用と整備		

施策成果指標	文化芸術を鑑賞する市民の割合:75%
	文化芸術活動を行う市民の割合:25%

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 福岡市美術館を訪れる人(市民, 国内・海外観光客)
	対象をどのような状態にしたいのか 集客交流拠点としての魅力が向上し、多くの人々が福岡市美術館を訪れる状態。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか ・改修にかかる実施設計を進めた。 ・これからの美術館のあり方を考えるトークショーを開催するなど, クロージングイベントを実施した。 ・休館からリニューアル開館までの間の効果的な広報のあり方について検討した。 ・美術館のイメージや価値を高めるブランディングの取り組みについて検討した。 ・新たに開発する収蔵品等情報システムの要件仕様について検討した。
----------	---

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	167,280		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	167,280	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	42,649	182,117	
歳入	特定財源	23,000	0
	一般財源	19,649	182,117

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)	
	老朽化している施設・設備を改善するとともに, 展示室等の拡張, 大濠公園側アプローチやカフェの新設, ユニバーサルデザインへの対応などを行う。 民間活力やノウハウを活用するため, 改修及びリニューアル後の維持管理, 運営をPFI方式により実施する。	平成31年3月に施設供用を開始。 展覧会開催や美術品保存, 教育普及それぞれの機能が高まるとともに, アプローチやカフェの新設等により, 施設としての魅力が向上する。	展覧会の観覧者をはじめ, 憩いの場としての利用など, 多様な目的での来館者が増加する。	文化芸術に親しむ市民が増え, 市民の文化環境への満足度が増加する。	
	指標の内容	実績	目標	実績	
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
活動の指標	目標				H 年度
	実績				
	達成率				
	目標				H 年度
	実績				
	達成率				

成果の指標(KPI)	指標の内容	年度	実績	目標	
		H27年度	H28年度	H29年度	
	施設利用者数 ※28年度は8月末まで(H28.9~休館)	目標			最終年度
		実績	625,131	193,722	70万人
	達成率				
	目標			H 年度	
	実績				
	達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	日本で唯一の歴史資源活性化事業	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部観光産業課	背景
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		日本で唯一二重の史跡指定を受けている鴻臚館跡・福岡城跡や国宝金印発見の地である志賀島、元寇防塁等の貴重な歴史・文化資源があり、観光・集客施策を進めるにあたり活用可能性が高いため。

基本計画				
施策コード	主	5-1-1		施策成果指標 ○入込観光客数(H34:2,000万人) ※日帰り:1,250万人, 宿泊:750万人
	再			
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ			
事業群	福岡の歴史資源の観光活用			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	福岡市内外
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	「日本に一つしかない」重要な歴史・文化資源(鴻臚館跡、福岡城跡、元寇防塁、志賀島など)を観光資源として更に磨き上げ、魅力向上に取り組んでいく。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	【鴻臚館、福岡城】 ・「福岡城むかし探訪館」及び「三の丸スクエア」を運営するとともに、デジタル回遊システム「バーチャル時空散歩」を活用したガイドツアーを実施した。バーチャル時空散歩については、スマートフォンでも利用できるようにした。 ・セントラルパーク構想に基づく基本計画の策定において、関係部局と連携して、鴻臚館・福岡城を活用したソフト施策の検討を行った。
	【元寇防塁】 元寇防塁周辺の地区案内板の設置及び公衆便所改修を行うとともに、福岡マラソンの実施時に、元寇防塁の認知を高めるために、のぼりや横断幕を設置した。
	【志賀島】 ・地域事業者等による地域資源を活かした旅行商品の開発支援 ・海外メディアや旅行代理店担当者に対するモニターツアーの実施 ・サイクリストの安全のための注意喚起板の設置検討

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	34,186
歳入	特定財源	966
	一般財源	33,220
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	58,451 28,876
歳入	特定財源	967 756
	一般財源	57,484 28,120

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)		
	デジタル回遊システムの運用、福岡城むかし探訪館でのイベント実施	デジタル回遊システムツアーへの参加者数が増加	福岡城むかし探訪館及び福岡城・鴻臚館案内処三の丸スクエア来館者数の増加	入込観光客数の増加		
	活動の指標	実績		目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	福岡城むかし探訪館でのイベント実施	目標	4	4	4	H年度
	実績	4	4			
	達成率	100%	100%			
デジタル回遊システムツアー参加者数	目標	6,500	3,000	3,000	H年度	
	実績	5,598	1,062			
	達成率	86.1%	35.4%			
成果の指標(KPI)	実績		目標			
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	
福岡城むかし探訪館来館者数	目標	50,000	51,000	52,000	H年度	
	実績	33,273	20,863			
	達成率	66.5%	40.9%			
三の丸スクエア来館者数	目標	20,000	55,000	60,000	H年度	
	実績	32,301	40,709			
	達成率	161.5%	74%			

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	吉武高木遺跡環境整備事業	
所管課	経済観光文化局 文化財部 文化財保護課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 平成21年度までに基本設計を策定していたが、道路・水路の廃止や新たな用地取得を行う必要があり、事業が停滞していたところ、地元より地域活性化の核となる施設として、早期に整備する強い要望があげられたため。
開始年度	平成23年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			
施策コード	主	5-1-1	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ		
事業群	福岡の歴史資源の観光活用		

施策成果指標	・入込観光客数(日帰り) ・入込観光客数(宿泊)
--------	-----------------------------

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 国史跡 吉武高木遺跡(「やよいの風公園」)
	対象をどのような状態にしたいのか 整備を行うことによって、史跡公園として広く公開するとともに、歴史的な価値や良好な自然景観を活かした観光資源として魅力発信や活用推進を図り、来園者を増加させる。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	① 整備工事の完工 平成24年度に着工した整備工事が28年度末に竣工予定で、今年度は屋外展示の設置委託やあずま屋の建築等を行った。
	② 29年度当初の開園に向けて広報やPR活動を実施 ・開園式典の準備 ・市政だよりへの掲載(H29.4.1号) ・開園ポスターの貼付やチラシの配布 ・吉武高木遺跡HPの新設 ・園内配布用のリーフレット等の印刷 ・地下鉄主要駅での電照広告の掲載 ・各種関係団体へのPR活動
	③ 地域団体との連携 ・活用事業の共催

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	175,775		
歳入	特定財源	164,247	
	一般財源	11,528	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	80,498	9,807	
歳入	特定財源	73,583	3
	一般財源	6,915	9,804

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)																																								
	<ul style="list-style-type: none"> 整備工事の完工 効果的な広報活動 活用事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 史跡公園の供用が開始される 開園が周知される 市民や観光客が来園する 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的な観光資源として来園者が増加する 史跡公園を活用する市民が増加する 史跡のもつ歴史的な価値を来訪者が理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 本市への観光客の集客が向上する 文化財保護の意識が向上する 地元住民による利活用によって地域振興に資する。 																																								
	指標の内容	実績	目標	実績	目標																																							
	活動の指標	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>20,000</td> <td>27,000</td> <td></td> <td>H28年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>20,000</td> <td>27,000</td> <td>—</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	目標	20,000	27,000		H28年度	実績	20,000	27,000	—	27,000	達成率	100%	100%					<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td>H 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>30,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	目標	—	—		H 年度	実績	—	—	30,000		達成率			
年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																								
目標	20,000	27,000		H28年度																																								
実績	20,000	27,000	—	27,000																																								
達成率	100%	100%																																										
年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																								
目標	—	—		H 年度																																								
実績	—	—	30,000																																									
達成率																																												

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	福岡城跡復元整備事業		
所管課	経済観光文化局文化財部 大規模史跡整備推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か 本市の観光・集客戦略の一環として、歴史的文化的遺産を磨き上げる必要性が高まったこと
開始年度	平成26年度		
根拠法令	文化財保護法		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	5-1-1		施策成果指標 過去3年間に福岡城跡(舞鶴公園)に行ったことがある市民の割合(H28: 55%)
	再	5-1-2	8-1-2	
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ			
事業群	福岡の歴史資源の観光活用			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 市民・観光客
	対象をどのような状態にしたいのか 福岡城跡の整備活用を推進し、歴史的資源を磨き上げることにより、観光・集客の拠点とするとともに、歴史的価値を後世に確実に継承する 使える身近な史跡として活用し、ユニークベニューとしての利活用を促進する

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 武具櫓調査報告書作成及び扇坂発掘調査(5,479千円) 福岡城跡整備事業についての基礎資料とするために扇坂の発掘調査を行い、市民を対象とした説明会を行った。また、平成25・26年度に行った武具櫓の調査成果を報告書としてまとめ、復元整備事業への資料化を図った
-----------------	--

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		5,479
歳入	特定財源	4,786
	一般財源	693
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	9,276	71,545
歳入	特定財源	0 58,473
	一般財源	9,276 13,072

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) 『国史跡福岡城跡整備基本計画』にそった整備・活用事業の推進	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) 史跡福岡城跡が広く周知化され、多くの市民や観光客をひきつける場所になり、活発な公開・活用が行われる	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) 史跡福岡城跡の認知度が向上する 来訪者の増加 公開・活用事業の増加 福岡城整備基金の寄付額増加	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) 観光・集客の拠点となる 市民の誇り・アイデンティティーの形成 郷土の歴史を知る場となる
	▶	▶	▶	
	▶	▶	▶	▶

活動の指標	指標の内容	年度	実績		目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
福岡城むかし探訪館の入館者数	目標		50,000	51,000	52,000	H32年度
	実績		33,273	20,863		55,000
	達成率		66.5%	40.9%		
	目標		20,000	50,000	55,000	H32年度
実績		32,301	40,709	75,000		
達成率		161.5%	81.4%			

成果の指標(KPI)	指標の内容	年度	実績		目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
福岡城整備基金の寄付額(千円)	目標		25,000	25,000	25,000	H40年度
	実績		8,955			25,000
	達成率		35.8%			
	目標					H年度
実績						
達成率						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	福岡城整備基金運営経費・福岡城整備基金積立金		
所管課	経済観光文化局文化財部 大規模史跡整備推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成26年度		平成26年度に「福岡城跡整備基本計画」を策定し、同計画に基づいた整備を推進するにあたり、多額の事業費が必要であることから、市民の理解を得ながら財源を確保していくための方策として実施したもの。
根拠法令	福岡城整備基金条例		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	5-1-1	
	再	5-2-1	8-1-2
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ		
事業群	福岡の歴史資源の観光活用		
施策成果指標	過去3年間に福岡城跡(舞鶴公園)に行ったことがある市民の割合(H28: 55%)		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 市民・企業等
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか 福岡城整備基金及び福岡城復元整備事業についての認知度を向上させ、寄付額の増加を目指す。 基金を活用することにより、市民一体となった復元整備を行う。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか <ul style="list-style-type: none"> ・基金への寄付者に対する記念品製作及び発送 ・基金のリーフレット製作 ・市ホームページや文化財部フェイスブック等による広域的なPR ・舞鶴公園をはじめとした、市内外での各種イベントにおけるブース出展によるPR ・全国各地の福岡県人会と連携したPR(総会でのブース出展、会員へのリーフレット配布)
-----------------	--

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	14,914
歳入	特定財源	13,926
	一般財源	988
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	10,691 26,164
歳入	特定財源	8,956 25,164
	一般財源	1,735 1,000

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	基金の積極的な広報を行う	基金の認知度が向上するとともに、寄付のリピーターが増えることにより、多くの寄付が集まる	<ul style="list-style-type: none"> ・基金及び史跡福岡城跡に対する認知度の向上 ・来訪者の増加 ・基金の寄付額増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・基金を活用することにより、市民一体となった復元整備が可能となる ・福岡城跡が観光・集客の拠点となる 		
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)	
	寄付者のリピーター数 (単位:人)	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	100	100	100	H40年度
		実績	39	78	200	200
		達成率	39.0%	78.0%	H年度	H年度
	福岡城整備基金への寄付額 (単位:千円)	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	25,000	25,000	25,000	H40年度
		実績	8,956	14,000	25,000	25,000
		達成率	35.8%	56.0%	H年度	H年度
		目標				H年度
		実績				
		達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	鴻臚館跡整備基本計画	
所管課	経済観光文化局文化財部	背景
	大規模史跡整備推進課	
開始年度	平成24年度	
根拠法令	文化財保護法	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		本市の観光・集客戦略の一環として、歴史的文化的遺産を磨き上げる必要性が高まったこと。
本市の観光・集客戦略の一環として、歴史的文化的遺産を磨き上げる必要性が高まったこと。		

基本計画				施策成果指標
施策コード	主	5-1-1		
	再	5-2-1	8-1-2	
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ			
事業群	福岡の歴史資源の観光活用			
入込観光客数(日帰り)(H28:1,200万人)				入込観光客数(宿泊)(H28:620万人)
入込観光客数(宿泊)(H28:620万人)				

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	国史跡鴻臚館跡
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	鴻臚館跡を適切に保存・整備し、その歴史的価値を確実に次世代に継承すると共に、多くの市民や観光客を引きつける場所にする。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	(株)エスティ環境設計研究所に委託を行い、国史跡鴻臚館跡の保存・整備の具体的内容やスケジュールを示す基本計画の検討を行った。 基本計画の内容については、学識経験者からなる「鴻臚館跡整備検討委員会」において、意見交換等を行った。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	3,761		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,761	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	3,506		1,619
	特定財源	0	0
歳入	一般財源	3,506	1,619

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)			
	<ul style="list-style-type: none"> 鴻臚館跡の整備計画等の作成。 全容解明のための調査の実施。 周知化のための講演会、イベントなどの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 鴻臚館跡の保存・整備が実施される。 鴻臚館跡の全容が解明される。 福岡の歴史資源としての価値を高め、観光・集客につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> 史跡鴻臚館跡の認知度の向上。 来訪者の増加。 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史を知る場となる。 歴史観光の場となる。 市民の誇り、アイデンティティーの形成。 			
	活動の指標	指標の内容	実績		目標		
			年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
			目標	90	90	100.0	H年度
実績			90	90			
達成率	100%	100%					
目標				H年度			
実績							
達成率							
成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標			
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	
		目標	28,000	30,000	32,000	H年度	
		実績	28,575	29,000			
達成率	102.1%	96.7%					
目標				H年度			
実績							
達成率							

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	おもてなし推進事業(投資)(一部)	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部観光産業課	背景
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か 観光を地域産業に結びつけ地域経済に波及させるためには、回遊・長期滞在・追加消費を促す仕掛けづくりが必要であり、福岡が持つ観光資源について、「もう一泊」してもらえるような魅力アップを図る。

基本計画				
施策コード	主	5-1-2		施策成果指標
	再			
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ			
事業群	祭り・食・文化・エンターテインメント魅力の磨き上げ			
				入込観光客数2,000万人(2022年) ※日帰り:1,250万人, 宿泊750万人

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 観光客
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか 福岡の夜の魅力の情報発信により、観光客に実際に訪れてもらい、福岡での夜の回遊や長期滞在(宿泊)を促進する。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 「福岡よる旅」を活用した夜の魅力の情報発信。 ○「福岡よる旅」ホームページでの情報発信
-----------------	---

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		100
歳入	特定財源	0
	一般財源	100
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27
	H29	
歳出合計	3,200	0
歳入	特定財源	0
	一般財源	3,200
		0

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・WEBを活用した夜の魅力の情報発信。	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか) ・観光客が福岡の夜の魅力を知る。	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか) ・福岡の夜を楽しんだり, 宿泊する観光客が増加する。 ・観光客の消費額が上がる。	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか) ・地域経済が活性化する。
	活動の指標	成果の指標(KPI)		
	指標の内容	指標の内容		
	年度	年度		
	H27年度	H27年度	H27年度	H27年度
	H28年度	H28年度	H28年度	H28年度
	H29年度	H29年度	H29年度	H29年度
	最終年度	最終年度	最終年度	最終年度
	H34年度	H34年度	H34年度	H34年度
	達成率	達成率	達成率	達成率
	—	—	—	—
	目標	目標	目標	目標
	H 年度	H 年度	H 年度	H 年度
	実績	実績	実績	実績
	達成率	達成率	達成率	達成率

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	まち歩き観光振興事業（観光案内ボランティアの充実強化）		
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部 観光産業課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成3年度		市民や来訪者に対し、本市を正しく理解、認識してもらうため、福岡市が募集・研修養成を実施。
根拠法令	なし		平成7年のユニバーシアード福岡大会開催に向けての市民ホスピタリティの向上を見据えて設立した。
行政計画			

基本計画			
施策コード	主	5-3-1	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり		
事業群	おもてなしの向上		
		施策成果指標	○観光案内ボランティアの案内人数目標（H34: 15,000人）

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	福岡市民・福岡市を訪れる観光客
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	福岡市を訪れる多くの訪問客に、ガイドの巧みな話術とおもてなしで、快適にまちをめぐり、魅力に触れて満足していただくことで、福岡市のファンを増やす。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客等の派遣依頼にともなう観光案内活動 ・市役所ロビーに2名、町家ふるさと館に1名が毎日(12/28～1/3を除く)常駐し、無料の定時ツアーや周辺の観光案内を実施。 ・福岡城むかし探訪館にて週4日(月水金日)常駐し、周辺の観光案内を実施。希望があれば、福岡城バーチャル時空散歩の案内。 ・企画募集型のまち歩きツアーを定期的実施。新コースを13コース開発。 ・博多情緒めぐり期間中のまち歩きの実施。 ・本市で開催される大会、祭り、イベント等の参加者に対する案内 ・観光案内ボランティアの新規募集を実施。外国語に対応できる人材も併せて募集した。 ・日本経済大学と連携し、留学生モニタリングツアーを実施。 ・通訳ボランティアであるウェルカムサポーターと連携し、外国人向け観光案内を実施

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	6,656
歳入	特定財源	0
	一般財源	6,656
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	7,650 5,993
歳入	特定財源	0 0
	一般財源	7,650 5,993

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	派遣依頼に伴う観光案内活動 まち歩きイベントの開催 広報展開(ポスター・県外へのチラシ配布・ホームページ) 新コースの開発	観光案内ボランティアの案内人数(利用人数)ならびに案内件数が増える	福岡を訪れる観光客の満足度が上がる	福岡を訪れる観光客が増える		
	活動の指標	成果の指標(KPI)				
	指標の内容	実績		目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	観光案内ボランティアの案内人数	目標	11,000	11,000		H 年度
		実績	9,048	9,425	11,700人	
		達成率	82.3%	85.7%	15,000	
		目標				H 年度
		実績				
		達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	歴史・文化遺産まち歩き	
所管課	経済観光文化局文化財部 文化財保護課	背景
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		
福岡市内には多くの歴史・文化遺産が存在するが、市民や観光客に十分に知られているとはいえない状況にあった。文化財部が教育委員会から経済観光文化局に移管したこともあり、文化財活用の一環として観光資源としての周知、活用が求められていた。		

基本計画			
施策コード	主	5-3-1	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり		
事業群	おもてなしの向上		
施策成果指標			
<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内ボランティアの案内人数 ・観光情報サイトのアクセス数 			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで文化財に関心の薄かった市民。 ・市内外からの観光客。
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の存在を知ってもらい、保護意識を高めてもらうきっかけとする。 ・福岡の歴史と文化財を他の観光資源と結びつけて、より幅の広い観光をしてもらう。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・24年度に制作したスマートフォンアプリに、まち歩きルートの追加。「最古の王墓ルート」3月完成, 4月15日運用開始 運用に当たっては、「やよいの風公園」開園式に合わせることで話題性を上げる。 ・OSバージョンアップへの対応等、システムの維持・管理。 ・キャラクター(レイトン教授)の使用を更新

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	1,734
歳入	特定財源	0
	一般財源	1,734
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	1,041 1,520
歳入	特定財源	0 0
	一般財源	1,041 1,520

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財を巡るまち歩きルートの検討、設定。 ・スマートフォンを使ったガイドシステム製作。 ・ガイドシステムの周知。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財を巡るまち歩きルートの確定。 ・ガイドシステムの認知。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や観光客がガイドシステムをダウンロードし、まち歩きを楽しむ。 ・市民や観光客が文化財に関心を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が文化財に関心と誇りを持つことで、文化財の適切な保存と活用が図られる。 ・観光客に適切な情報を提供することで集客に寄与する。 	
活動の指標	指標の内容	実績		目標	
	製作するガイドシステムのルート数	年度	H27年度	H28年度	H29年度
目標		1	1	1	H31年度
実績		1	1		13
達成率		100%	100%		
目標				H年度	
実績					
達成率					
成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標	
	システムのダウンロード数 (運用開始は25年度から)	年度	H27年度	H28年度	H29年度
目標		35,000	40,000	30,000	H31年度
実績		24,108	26,059		35,000
達成率		68.9%	65.1%		
目標				H年度	
実績					
達成率					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	MICE誘致推進事業(消, 投, 重点)新しいMICEワンストップ体制の運営(重点)		
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部MICE推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成13年度		MICEは都市の魅力を発信し、裾野の広い関連産業の振興につながることから経済波及効果が
根拠法令	なし		高く、文化・スポーツ・芸術等の発展にも寄与することから、長期的・政策的に振興を図ることとし、
行政計画	なし		開始。

基本計画			
施策コード	主	5-4-2	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	交流がビジネスを生むMICE拠点の形成		
事業群	MICE誘致の推進		

施策成果指標
 国際コンベンション開催件数: 250件
 国内コンベンション誘致件数: 160件

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	MICEの主催者・参加者
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	MICE主催者が、福岡市の魅力を知り、福岡を開催地として選択する状態。 また、福岡で開催されたMICEの主催者・参加者が福岡の魅力に触れ、個人旅行で再来福したり、広く福岡の魅力を発信する状態。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の国際会議等の展示会・見本市への出展。 ・国際会議協会(ICCA)のデータベースを活用した戦略的なマーケティング活動。 ・市と(公財)福岡観光コンベンションビューロー、(一財)福岡コンベンションセンターの三者で共働の誘致活動を実施。 ・実務者レベルの会議体を設け、誘致ターゲットのリスト化や月次レベルの誘致状況等について情報共有を実施。 ・MICE主催者への各種支援(コンベンション開催助成、歓迎バナーの掲出、コンベンションサポートなど)。

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		100,058
歳入	特定財源	13,625
	一般財源	86,433
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27
	H29	
歳出合計	130,887	82,481
歳入	特定財源	12,939
	一般財源	24,259
	117,948	58,222

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE誘致のためのリサーチ, マーケティング ・MICE主催者・参加者への支援や歓迎演出 	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE誘致対象の発掘 ・MICE開催地としての福岡の魅力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE開催地として福岡市を選択する主催者の増加 ・福岡で開催されたMICEの主催者・参加者が福岡の魅力を感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市のMICEシティとしての認知度向上 ・MICE開催件数増加による市への経済波及効果上昇 ・MICE主催者・参加者への再来福による経済波及効果上昇 	
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	目標				H 年度
	実績				
	達成率				
	目標				H 年度
	実績				
	達成率				

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績	目標
		年度	H27年度
		H28年度	H29年度
		最終年度	
	国際コンベンション開催件数 (年(1~12月)での数値)	目標	270
	実績	363	290
	達成率	134.4%	310
国内コンベンション誘致件数	目標	146	148
	実績	139	150
	達成率	95.2%	154

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	観光プロモーション事業(消費・投資・重点)	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 第三次産業への従事者が大多数を占める本市において、観光産業は消費による波及効果の裾野が広く、都市の成長にとって観光客の誘致は非常に効果的であるため。
開始年度	平成26年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			
施策コード	主	5-6-1	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進		
事業群	シティプロモーション、ブランドイメージアップの推進		

施策成果指標	入込観光客数2,000万人(2022年) 外国人入国者数250万人(2022年)
--------	---

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	国内外の旅行者
	対象をどのような状態にしたいのか	福岡に興味関心を持ち、福岡を訪れる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	観光関係協議会における広域連携による取り組みに加え、主として、国内では3大都市圏、海外では直行便の就航するアジアの主要都市などに対し、市場の嗜好性に合わせたプロモーションを実施した。
		<ul style="list-style-type: none"> ○観光関係協議会による活動 ○現地説明会開催や観光展出展等によるPR ○メディア等を活用した情報発信 ○釜山・福岡アジアゲートウェイ(釜山広域市との共同PR) ○「WITH THE KYUSHU プロジェクトー今こそ九州観光ー」

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	35,904		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	35,904	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	50,225	37,041	
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	50,225	37,041

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	招請事業や現地メディアを活用した情報発信、現地プロモーションなどにより観光都市福岡のPRを実施。	現地において福岡市の情報に接する機会が増加する。	福岡市の魅力が訴求され、来福意欲が醸成される。	来福観光客が増加する。	
活動の指標	指標の内容	実績		目標	
情報発信・招請事業の件数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	目標	15	15		H年度
	実績	21	16	15	
	達成率	140.0%	106.7%		
入込観光客数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	目標	-	18,200,000		H年度
	実績	19,740,000	未公表	-	
	達成率				
外国人入国者数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	目標	-	1,500,000		H年度
	実績	2,078,026	2,574,787	-	
	達成率		171.7%		

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	欧州プロモーション事業		
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成25年度		アムステルダム直行便の就航を受け、観光・コンテンツ等の魅力を組み合わせた効果的なシティプロモーションを実施し、欧州各国からの観光客の誘致、ビジネス交流などの活性化を図るため。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	5-6-1		施策成果指標
	再			
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進			
事業群	シティプロモーション、ブランドイメージアップの推進			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	フランス・イギリス・ドイツを中心とした欧州市場
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	福岡の認知度が高まり、福岡に頻繁に訪れてもらう。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	福岡市の認知度向上を図るため、フランスやイギリス等で発行される雑誌を活用した情報発信を実施した。

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		5,140
歳入	特定財源	0
	一般財源	5,140
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	3,968	0
歳入	特定財源	0
	一般財源	3,968

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	・直行便が就航している欧州においてプロモーション活動を実施する。	・欧州市場において福岡の情報に触れる機会の増加。	・欧州において観光都市としての福岡の認知度が向上。	・福岡への海外旅行客が増加する。		
	活動の指標	指標の内容	実績	目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	3	3	—	H年度
	実績	6	3	—		
	達成率	200.0%	100.0%			
	目標				H年度	
	実績					
	達成率					

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績	目標			
	外国人入国者数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	—	1,500,000	—	H年度
		実績	2,078,026	2,574,787	—	
		達成率		171.7%		
	目標				H年度	
	実績					
	達成率					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	戦略的情報発信事業（一部）＜旧：国内外観光プロモーション事業＞	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	背景
開始年度	平成26年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		
来福観光客数を増加させるためには、本市の魅力を発信し認知度の向上を図ることが必要であるため。		

基本計画				
施策コード	主	5-6-1		施策成果指標
	再			
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進			
事業群	シティプロモーション、ブランドイメージアップの推進			
				入込観光客数2,000万人(2022年) 外国人入国者数250万人(2022年)

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	国内外の旅行者
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	福岡に興味関心を持ち、福岡を訪れる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	実行委員会及び(公財)福岡観光コンベンションビューローへ負担金を拠出し広報物を制作・配布
	・福岡観光ガイドブックの作成 (作成部数:日本語48万冊・英語7万冊・韓国語5万冊・中国語6万冊(繁体字3万冊・簡体字3万冊))
	・福岡観光ポスターの印刷, 配布

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	6,576
歳入	特定財源	0
	一般財源	6,576
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	6,000 6,576
歳入	特定財源	0 0
	一般財源	6,000 6,576

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)																																																																																				
	観光情報について広報物を制作, 観光展・観光案内所等において配布。	福岡市の情報に接する機会が増加。	福岡市の魅力が訴求され, 来福意欲が醸成される。	来福観光客数が増加する。																																																																																				
	活動の指標	成果の指標(KPI)																																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">観光ガイドブックの発行部数</td> <td>目標</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">585,000</td> <td style="text-align: center;">660,000</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	観光ガイドブックの発行部数	目標	-	-	-	H年度	実績	585,000	660,000	-		達成率						目標				H年度	実績					達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">入込観光客数</td> <td>目標</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">18,200,000</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">19,740,000</td> <td style="text-align: center;">未公表</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">外国人入国者数</td> <td>目標</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1,500,000</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">2,078,026</td> <td style="text-align: center;">2,574,787</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td style="text-align: center;">171.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	入込観光客数	目標	-	18,200,000	-	H年度	実績	19,740,000	未公表	-		達成率					外国人入国者数	目標	-	1,500,000	-	H年度	実績	2,078,026	2,574,787	-		達成率		171.7%				
指標の内容	年度			実績		目標																																																																																		
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																			
観光ガイドブックの発行部数	目標	-	-	-	H年度																																																																																			
	実績	585,000	660,000	-																																																																																				
	達成率																																																																																							
	目標				H年度																																																																																			
	実績																																																																																							
	達成率																																																																																							
指標の内容	年度	実績		目標																																																																																				
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																			
入込観光客数	目標	-	18,200,000	-	H年度																																																																																			
	実績	19,740,000	未公表	-																																																																																				
	達成率																																																																																							
外国人入国者数	目標	-	1,500,000	-	H年度																																																																																			
	実績	2,078,026	2,574,787	-																																																																																				
	達成率		171.7%																																																																																					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	外国クルーズ客船受入事業		
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成20年度		短時間の寄港地滞在時間でクルーズ観光客にスムーズに観光やショッピングを楽しんでいただくために、福岡を十分に満喫していただけるような取り組みを官民あげて実施する必要があるため。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	5-6-2	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進		
事業群	クルーズ客拡大への取り組み		
施策成果指標	外航クルーズ客船の寄港回数250回(2022年)		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	クルーズ客
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	スムーズに観光やショッピングを楽しみ、クルーズ客の満足度が上がる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	(1) 着岸場所(岸壁・博多港国際ターミナル)での対応 ①岸壁での歓迎演出の実施 ②クルーズセンターでの語学ボランティアによる観光案内の実施等 (2) 受入体制等の充実 ①九州観光推進機構と連携した多言語ガイド研修の実施 ②旅行会社・商業施設等と連携した寄港地観光ツアーの実施

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		16,923
歳入	特定財源	0
	一般財源	16,923
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	17,254	9,325
歳入	特定財源	0 0
	一般財源	17,254 9,325

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	ボランティアの配置等受入態勢の充実を図る。	クルーズ客に対して、十分な観光案内ができる。	クルーズ客の満足度が上がり、また福岡に来たいと思う。	クルーズ客が増加する。	
活動の指標	指標の内容	実績		目標	
	受入体制の充実	年度	H27年度	H28年度	H29年度
目標		-	-	-	H 年度
実績		-	-	-	-
達成率					
	目標				H 年度
	実績				
	達成率				

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標	
	外航クルーズ客船の寄港回数(暦年)	年度	H27年度	H28年度	H29年度
目標		110	130	-	H 年度
実績		245	314	320	-
達成率		222.7%	241.5%	-	-
	目標				H 年度
	実績			-	
	達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	戦略的情報発信事業（一部）＜旧：外国クルーズ客船受入事業＞	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部プロモーション推進課	背景
開始年度	平成20年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か
		短時間の寄港地滞在時間でクルーズ観光客にスムーズに観光やショッピングを楽しんでいただくために、福岡を十分に満喫していただけるような取り組みを官民あげて実施する必要があるため。

基本計画			
施策コード	主	5-6-2	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進		
事業群	クルーズ客拡大への取り組み		
		施策成果指標	外航クルーズ客船の寄港回数250回(2022年)

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	クルーズ客
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	スムーズに観光やショッピングを楽しみ、クルーズ客の満足度が上がる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	観光情報などの広報媒体を制作し、クルーズ客へ配布 ・観光マップ増刷:2万部 ・記念品作成:10万枚

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		3,968	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,968	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳入	歳出合計	5,241	2,778
	特定財源	0	0
	一般財源	5,241	2,778

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	クルーズ客にとって分かりやすいパンフレット等を作成する。	クルーズ客がパンフレットを見て観光しやすくなる。	クルーズ客の満足度が上がり、また福岡に来たいと思う。	クルーズ客が増加する。		
活動の指標	指標の内容	実績		目標		
	観光リーフレット増刷部数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
目標		-	-	-	H年度	
実績		-	20,000	-		
達成率						
成果の指標(KPI)	外航クルーズ客船の寄港回数(暦年)	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	110	130	320	H年度
		実績	245	314		
		達成率	222.7%	241.5%		
	目標				H年度	
	実績			-		
	達成率					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	クルーズ船誘致事業	
所管課	経済観光文化局観光コンベンション部クルーズ課	背景
開始年度	平成21年度	
根拠法令	なし	
行政計画		
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か 海外船社によるアジアクルーズ市場開拓が進むについて、中国・韓国と近接する博多港のクルーズ寄港地としての需要が増大。客船寄港による経済効果が大きいため、博多港の強みを活かした積極的な誘致活動が必要となっていた。

基本計画			
施策コード	主	5-6-2	
	再		
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている		
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進		
事業群	クルーズ客拡大への取組み		
		施策成果指標	外航クルーズ客船寄港回数(※暦年) (H28年 130回)

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	船社・旅行代理店等
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	クルーズ港としての博多港の認知度・イメージを向上し、北東アジアのクルーズ市場における博多港の地位を確立し、クルーズ客船の寄港増加・定着化につなげる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ●多様なクルーズ客船の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・海外船社、国内クルーズ関係企業等に訪問し、寄港誘致 ・海外コンベンションに参加し、クルーズ港としての博多港をPR ●博多港発着クルーズの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・市民クルーズ、市民船内見学会等を実施 ・海外船社による日本海側定期定点クルーズの受入体制を他港と連携し強化 ・福岡クルーズ会議を開催

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		11,355
歳入	特定財源	0
	一般財源	11,355
前年度決算額・翌年度予算額		
年度	H27	H29
歳出合計	42,972	11,694
歳入	特定財源	0 518
	一般財源	42,972 11,176

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)																																																																																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・船社、旅行代理店等訪問による誘致活動 ・海外コンベンション等での博多港PR ・港での受入体制充実 ・市民クルーズ、市民船内見学会等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・船社、代理店等の寄港地選定権限のあるキーパーソンに、クルーズ港としての博多港が認知される。 ・乗客、乗員の博多港寄港時の満足度が向上する ・博多港へのクルーズ船寄港に対し、市民の認知度や理解度が向上する 	<ul style="list-style-type: none"> ・博多港がクルーズ寄港地に選定される ・博多港のクルーズ港としてのイメージが向上する ・博多港発着クルーズの市場が拡大する 	<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ客船寄港及び乗客・乗組員による市内への経済効果が見込まれる ・クルーズ拠点港として国内外へ博多港をPRすることができる 																																																																																						
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)																																																																																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>海外クルーズコンベンションへの参加回数</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">年1~2回</td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	海外クルーズコンベンションへの参加回数	2	2	年1~2回	H年度		2	2				100%	100%							H年度																<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>外国クルーズ客船寄港回数(※暦年)</td> <td style="text-align: center;">120</td> <td style="text-align: center;">130</td> <td style="text-align: center;">320</td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">245</td> <td style="text-align: center;">314</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">204.2%</td> <td style="text-align: center;">241.5%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	外国クルーズ客船寄港回数(※暦年)	120	130	320	H年度		245	314				204.2%	241.5%							H年度														
年度	実績			目標																																																																																						
	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																						
海外クルーズコンベンションへの参加回数	2	2	年1~2回	H年度																																																																																						
	2	2																																																																																								
	100%	100%																																																																																								
				H年度																																																																																						
年度	実績		目標																																																																																							
	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																						
外国クルーズ客船寄港回数(※暦年)	120	130	320	H年度																																																																																						
	245	314																																																																																								
	204.2%	241.5%																																																																																								
				H年度																																																																																						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	外国企業等誘致推進事業	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部企業誘致課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 経済のグローバル化の進展に対応し、また、地理的・歴史的にアジアとの密接な関連を持つ本市の特性を生かした開かれた地域経済の形成を目指した。
開始年度	平成16年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			
施策コード	主	6-2-1	
	再		
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	成長分野の企業や本社機能の立地の促進		
事業群	企業や本社機能の立地促進		
施策成果指標	○成長分野・本社機能の進出企業数(50社/年 内外国企業等15社) ○進出した企業による雇用者数(3,000人/年 ※国内企業も含めた合計数値)		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	外国企業及び外資系企業
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	本市への支社や本社等の拠点設置を推進し、定着させる

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	海外におけるプロモーションや、国内外でのセミナー・企業訪問等の実施、外国企業・投資誘致センターの運営、海外アドバイザーへの委託、JETROや福岡県海外企業誘致協議会等の関連団体との連携を通じ、外国企業等への情報発信や連絡・情報提供等を行った。 ○平成28度の主な取り組み事例 - 釜山ゲームショー参加(H28.4) - ベトナム投資誘致セミナー(H28.7) - 台湾対日投資シンポジウム(H28.8) - 北米シアトルにおける投資誘致セミナー(H28.10) - ソウル対日投資シンポジウム(H28.11) - 台湾・福岡投資説明会開催(H29.1) ○外国企業等との連絡・情報提供回数 1,027回(H29.3月末時点)

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計	17,894	
歳入	特定財源	958
	一般財源	16,936
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	21,055	17,387
歳入	特定財源	3,034 3
	一般財源	18,021 17,384

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・外国企業等との連絡・情報提供の実施。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・外国企業等が本市のビジネス環境に関する情報を入手し、進出・立地を検討する。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・本市へ支社、本社等の拠点を設置する。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・市全体の税収増。 ・市全体の雇用増。																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">外国企業等との連絡・情報提供回数</td> <td>目標</td> <td>500</td> <td>500</td> <td rowspan="2">500</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1,772</td> <td>1,027</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>354.4%</td> <td>205.4%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	外国企業等との連絡・情報提供回数	目標	500	500	500	H34年度	実績	1,772	1,027	500	達成率	354.4%	205.4%			目標				H年度		実績						達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成長分野・本社機能の進出企業数(内外国企業等)</td> <td>目標</td> <td>17</td> <td>17</td> <td rowspan="2">15</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>9</td> <td>18</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>52.9%</td> <td>105.9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">進出した企業による雇用者数(国内企業含む)</td> <td>目標</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td rowspan="2">3,000</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,213</td> <td>2,989</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>73.8%</td> <td>99.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	成長分野・本社機能の進出企業数(内外国企業等)	目標	17	17	15	H34年度	実績	9	18	15	達成率	52.9%	105.9%		進出した企業による雇用者数(国内企業含む)	目標	3,000	3,000	3,000	H34年度	実績	2,213	2,989	3,000	達成率	73.8%	99.6%
指標の内容	実績		目標																																																																														
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																												
外国企業等との連絡・情報提供回数	目標	500	500	500	H34年度																																																																												
	実績	1,772	1,027		500																																																																												
	達成率	354.4%	205.4%																																																																														
	目標				H年度																																																																												
	実績																																																																																
	達成率																																																																																
指標の内容	実績		目標																																																																														
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																												
成長分野・本社機能の進出企業数(内外国企業等)	目標	17	17	15	H34年度																																																																												
	実績	9	18		15																																																																												
	達成率	52.9%	105.9%																																																																														
進出した企業による雇用者数(国内企業含む)	目標	3,000	3,000	3,000	H34年度																																																																												
	実績	2,213	2,989		3,000																																																																												
	達成率	73.8%	99.6%																																																																														

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	企業立地促進制度の実施	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部企業誘致課	背景
開始年度	平成14年度	
根拠法令	福岡市企業立地促進条例及び同条例施行規則	
行政計画	なし	
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か 立地交付金等の企業立地を促進するための施策を実施することにより、本市への産業を集積し、雇用機会の創出、事業機会の増大及び税源の涵養を図ることにより、本市経済活動の活力の維持及び豊かな市民生活の実現を目指して本制度を開始した。

基本計画			
施策コード	主	6-2-1	
	再		
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	成長分野の企業や本社機能の立地の促進		
事業群	企業や本社機能の立地促進		
施策成果指標	○成長分野・本社機能の進出企業数(50社/年) ○進出した企業による雇用者数(3,000人/年)		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 国内外の企業等
	対象をどのような状態にしたいのか 本市への支社や本社等の拠点設置を推進し、定着させる。
事業目的	

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 本市に新たに立地する企業に対し、立地交付金を適用することにより、企業の初期投資を軽減し、国内外企業の立地促進、市内既存事業所の転出防止を図った。
	○交付件数:30件

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計	7,452,005	
歳入	特定財源	6,090,889
	一般財源	1,361,116
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	2,488,055	2,493,965
歳入	特定財源	1,591,247 271,537
	一般財源	896,808 2,222,428

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・企業訪問・企業面談により、立地支援策等の情報提供及び本市のビジネス環境のPR等の企業誘致活動を実施する。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・企業等が本市の立地支援策やビジネス環境に関する情報を入手し、市内立地を検討する。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・本市へ支社、本社等の拠点を設置する。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・本市全体の税収増。 ・本市全体の雇用増。																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">企業訪問・面談回数</td> <td>目標</td> <td>500</td> <td>500</td> <td rowspan="3">500</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>741</td> <td>1,003</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>148.2%</td> <td>200.6%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	企業訪問・面談回数	目標	500	500	500	H34年度	実績	741	1,003	500	達成率	148.2%	200.6%			目標				H年度		実績						達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成長分野・本社機能の進出企業数</td> <td>目標</td> <td>55</td> <td>55</td> <td rowspan="3">50</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>62</td> <td>58</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>112.7%</td> <td>105.5%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">進出した企業による雇用者数</td> <td>目標</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td rowspan="3">3,000</td> <td>H34年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,213</td> <td>2,989</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>73.8%</td> <td>99.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	成長分野・本社機能の進出企業数	目標	55	55	50	H34年度	実績	62	58	50	達成率	112.7%	105.5%		進出した企業による雇用者数	目標	3,000	3,000	3,000	H34年度	実績	2,213	2,989	3,000	達成率	73.8%	99.6%
指標の内容	年度			実績		目標																																																																											
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																												
企業訪問・面談回数	目標	500	500	500	H34年度																																																																												
	実績	741	1,003		500																																																																												
	達成率	148.2%	200.6%																																																																														
	目標				H年度																																																																												
	実績																																																																																
	達成率																																																																																
指標の内容	年度	実績		目標																																																																													
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																												
成長分野・本社機能の進出企業数	目標	55	55	50	H34年度																																																																												
	実績	62	58		50																																																																												
	達成率	112.7%	105.5%																																																																														
進出した企業による雇用者数	目標	3,000	3,000	3,000	H34年度																																																																												
	実績	2,213	2,989		3,000																																																																												
	達成率	73.8%	99.6%																																																																														

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	商工金融資金・金融対策、経営支援施策普及事業	
所管課	経済観光文化局中小企業振興部 経営支援課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 中小企業は、大企業と比較すると、金融機関からの融資など新たな資金調達が困難である場合が多い。
開始年度	昭和24年	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画		
施策コード	主 再	6-3-1
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている	
施策	地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化	
事業群	中小企業の競争力・経営基盤の強化	
施策成果指標	全国の中小企業者従業員数に占める福岡市の割合(2021年)	

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 福岡市内で事業を営む中小企業者
	対象をどのような状態にしたいのか 低利・固定金利の融資制度で金融機関からの資金調達を支援することにより、中小企業者の経営の安定化や事業の拡大等を図る。
事業目的	

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 制度改正の実施 ・融資利率の引き下げ(一部の資金は平成27年11月に先行実施) ・スタートアップ資金の保証料率の引き下げ ・スタートアップ資金、ステップアップ資金の融資限度額を拡大 ・ステップアップ資金の申込要件の拡充 ・経営安定化特別資金の継続実施 ・利用可能な事業者の拡大
	十分な融資枠の確保:平成28年度融資枠2,797億円 経営支援施策普及事業の実施:市内事業所9,144件を訪問 相談窓口の運営:相談件数 8,637件

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	82,111,603		
歳入	特定財源	80,976,005	
	一般財源	1,135,598	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	91,456,279		81,455,287
	特定財源	90,165,266	80,346,524
歳入	一般財源	1,291,013	1,108,763

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	・融資制度の充実強化 ・十分な融資枠の確保 ・経営支援施策普及事業 ・相談窓口の充実	・新規貸付件数の増加(経済対策資金を除く) ・中小企業者の資金調達の円滑化	・資金繰DIの改善継続 ・倒産件数減少の継続	・中小企業の振興、経済の活性化		
	指標の内容	実績	目標	実績		
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	
活動の指標	新規貸付件数 (経済対策資金を除く)	目標	5,507	5,896	H年度	
		実績	5,896	5,296	前年以上の貸付件数	
		達成率	107.1%	89.8%		
	経営支援施策普及事業 訪問件数	目標	8,000	8,000	H年度	
実績		9,216	9,144	8,000		
達成率		115.2%	114.3%			
成果の指標(KPI)	倒産件数	目標	前年比改善(159)	前年比改善(120)	前年以下の倒産件数	
		実績	120	112		
		達成率				
	資金繰DI	目標	前年比改善(▲4.2)	前年比改善(▲2.7)	前年以上のDI値	
実績		▲4.0	▲2.0			
達成率						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	商店街の振興(活力アップ事業、地域との共生を目指す元気商店街応援事業)	
所管課	経済観光文化局中小企業振興部 地域産業支援課	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	昭和43年	背景 大型商業施設の進出や消費者の消費動向の変化により、商店街がその魅力と活力を失い、その結果、これまで商店街が実施してきた地域経済や地域コミュニティを担う機能が衰え、地域が衰退している。このため、商店街を再び魅力的で、活力あふれるものになりたいと考えたため。
根拠法令	中小小売商業振興法、中小企業振興条例	
行政計画	なし	

基本計画			事業区分	重点
施策コード	主	6-3-2	全国の中小企業従事者数に占める福岡市の割合	重点
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化			
事業群	商店街の活性化			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	商店街組織
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	商店街組織が行う、経済活動やまちづくり活動への支援を行い、商店街のもつ「買い物の場」「地域コミュニティの担い手」としての機能を発揮し、活性化させる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	地域課題や住民ニーズに応える商店街の取組みを支援し、商店街と地域との連携強化を図るとともに、商店街を支える人材の確保に向けた支援を強化し、商店街の活性化を図る。 【重点事業】 1 商店街活力アップ事業 ①商店街活力アップ支援事業(補助金):25団体 ②商店街活力アップ講座事業(講師派遣):2団体 ③商店街空き店舗等再生事業(補助金)4団体 2 地域との共生を目指す元気商店街応援事業(補助金):1団体

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	15,749		
歳入	特定財源	1	
	一般財源	15,748	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	16,422	15,370	
歳入	特定財源	0	11
	一般財源	16,422	15,359

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・商店街の集客力・販売力向上に向けた取組みに対し、一部経費の助成や専門家派遣等により支援する。 ・商店街やNPO法人等が実施する地域の高齢化等の社会課題解決に向けた取組みに対し、一部経費の助成等により支援する。 ・先行した取組みの成果を他の商店街へ広げるため、報告会を実施する。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・商店街が、市の施策を活用した事業に取り組むことにより、集客力・販売力が向上する。 ・商店街等が、市の施策を活用し、地域の社会課題解決に向けた取組みを行う。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・商店街の集客力等の向上により、新規出店や非加入店舗の組織への加入などが促される。 ・商店街と地域との連携が促進するとともに、商店街の地域コミュニティの担い手としての機能が強化される。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・地域経済を支える地場中小企業などの競争力が強化される。		
	指標の内容	実績	目標	実績	目標	
	年度 目標 実績 達成率	H27年度 H28年度	H29年度 最終年度 H32年度	年度 目標 実績 達成率	H27年度 H28年度	H30年度
	商店街活力アップ事業活用商店街数 地域との共生を目指す元気商店街応援事業活用商店街数	34 29 85.3% 1 1 100.0%	32 31 96.9% 1 1 100.0%	30 30 1 1	- - - - -	H25実態調査比較5%アップ(※1) H25実態調査比較1.5倍(※2)

※1 H25実態調査結果:①商店街当たりの平均店舗数39.9店舗

※2 H25実態調査結果:地域型・近隣型商店街に占める割合30.6%

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

		事業区分	重点
事業名	伝統産業の振興(博多織技能開発養成学校支援事業、博多人形後継者育成事業、博多織・博多人形多角化支援事業)		
所管課	経済観光文化局中小企業振興部 地域産業支援課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か 国指定の伝統的工芸品である博多織・博多人形は、数百年もの長い歴史の中で培われ、受け継がれてきた伝統工芸品であり、地域産業の発展に貢献してきたが、生活様式の変化による需要の減少による企業の零細化、後継者不足など厳しい状況にある。
開始年度	昭和49年		
根拠法令	伝統的工芸品産業の振興に関する法律		
行政計画	第9次基本計画		
		基本計画	
施策コード	主 再	6-3-3	施策成果指標 全国の中小企業従事者数に占める福岡市の割合
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化		
事業群	伝統産業の振興		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民(福岡市民・国内外の観光客等) 博多織・博多人形をはじめとする伝統産業業界
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	<ul style="list-style-type: none"> 博多織・博多人形などの伝統工芸品の魅力が広く一般市民に認知されている。 伝統工芸品の認知度向上・販売額増加により、伝統産業業界全体の活性化がなされており、後継者が確保されている。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> 博多織技能開発養成学校支援事業 →博多織の後継者を育成する「博多織デベロップメントカレッジ」の活動を支援した。
	<ul style="list-style-type: none"> 博多人形後継者育成事業 →博多人形商工業協同組合の実施する後継者育成事業を支援した。 対象事業: 育成指導者支援事業、博多人形師育成塾、後継者育成研修講座、青年部事業
	<ul style="list-style-type: none"> 博多織・博多人形多角化支援事業 →博多織・博多人形の若手作家が中心となりイベントを開催。MICE参加者や観光客等に伝統工芸品の魅力を発信。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	6,460		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	6,460	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	7,679	6,230	
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	7,679	6,230

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)
	<ul style="list-style-type: none"> 博多織技能開発養成学校の活動を支援する。 博多人形商工業協同組合による後継者育成事業を支援する。 博多織・博多人形多角化支援事業を実施し、若手作家にスポットを当てるとともに、他都市から来る観光客に博多織・博多人形の魅力を発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> 博多織技能開発養成学校から、博多織業界を担う後継者候補が誕生する。 博多人形師育成塾から、博多人形業界を担う後継者候補が誕生する。 育成指導者支援事業、後継者育成研修講座、青年部事業の実施により、後継者の育成が行われる。 博多織・博多人形多角化支援事業の実施により、若手作家に作品発表の場が提供されるとともに、博多織・博多人形の魅力を発信できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 博多織業界の従事者数が増加する。 博多人形業界の従事者数が増加する。 博多織・博多人形多角化支援事業実施により <ul style="list-style-type: none"> 特に若年層について、本市伝統工芸品に対する注目が高まる。 若手作家に作品発表の場が提供され、意欲醸成に繋がる。 若手作家間等との連携が強化される。 	<ul style="list-style-type: none"> 後継者を中心とする積極的なPR活動により、本市伝統工芸品の魅力が国内外で広く認知されている。 新しい感性による新製品の開発や、作家間または他ジャンルとの連携により、新たな販路が開拓され、産業として販売額が向上している。 上記環境の中で、後継者が確保されている

活動の指標	指標の内容	実績		目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
博多織技能開発養成学校卒業生数	目標		10	0(※)		H32年度
	実績		5	0	6	8
	達成率		50.0%	—		
博多人形師育成塾修了者数	目標		15	15		H年度
	実績		15	11	15	設定なし
	達成率		100.0%	73.3%		

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
博多織の従事者数(人)	目標		368	366		H30年度
	実績		366	355	355	前年度比増加
	達成率		99.5%	97.0%		
博多人形の従事者数(人)	目標		200	200		H30年度
	実績		200	195	195	前年度比増加
	達成率		100.0%	97.5%		

※本料が2か年であるところ、27年度は学生募集を行っていないため、28年度卒業生は存在しない。

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	就労相談窓口事業	
所管課	経済観光文化局中小企業振興部 就労支援課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 各区市民相談窓口で実施されていた、国の事業である高齢者就職相談窓口の廃止に伴い、市民の求職活動の利便性維持のため事業を開始した。
開始年度	平成22年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画		
施策コード	主	6-5-1
	再	
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている	
施策	就労支援の充実	
事業群	就労支援の取組み	
施策成果指標	○就業機会の多さに対する満足度(H28:40%) ○市の施策による就労者数(H28:1,200人) ○25歳から44歳までの女性の就業率(H28:70%)	

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	市内の15歳以上の求職者
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	働き方のニーズに合った就職の実現

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	各区に設置している就労相談窓口において、15歳以上の求職者の就職相談に対し、キャリアコンサルタントによる個別相談を行うほか、セミナーの開催、求人企業の紹介などを実施。 また、博多区の窓口では、就労への一歩を踏み出せない若者とその保護者などに対し、臨床心理士による専門相談を実施。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	46,947		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	46,947	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	46,836	46,981	
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	46,836	46,981

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・各区の就労相談窓口で就職相談を行うほか、就職に役立つセミナーなどを行う。 ・博多区の就労相談窓口で臨床心理士によるカウンセリングを行う。 ・就労相談窓口の広報を行う。		②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・15歳以上の求職者が就労相談窓口事業における就職相談や就職に役立つセミナーを利用する。 ・就労への一歩を踏み出せない無業の若者やその保護者が専門相談を利用する。		③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・窓口利用者が、自らの働き方のニーズにあった仕事に就く。		④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・市民の就業機会の多さに対する満足度が向上する。 ・市の施策による就労者数が増える。					
	活動の指標	指標の内容	実績		目標		成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標	
			年度	H27年度	H28年度	H29年度			最終年度	年度	H27年度	H28年度
		相談件数 (一般+専門)	目標	-	-	-	H年度	就職率	目標	80%	82%	85.0%
実績			4,664	4,249	-	達成率	実績		82.1%	88%	達成率	
目標					H年度	目標					H年度	
実績						実績						
達成率						達成率						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	就活生支援事業	
所管課	経済観光文化局中小企業振興部 就労支援課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か リーマンショックによる景気低迷により、平成22年度の新規採用を見送る企業がでてきたことから、新卒者の就職実現と地場中小企業の人材確保を目的として、事業を開始した。
開始年度	平成21年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			事業区分	重点
施策コード	主	6-5-1	〇就業機会の多さに対する満足度(H28:40%) 〇市の施策による就労者数(H28:1,200人) 〇25歳から44歳までの女性の就業率(H28:70%)	
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	就労支援の充実			
事業群	就労支援の取組み			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 高校・大学等の新卒者(既卒3年以内の者を含む。)及び地元企業
	対象をどのような状態にしたいのか 新卒者の地元企業への就職 地元企業の新卒求人充足
事業目的	

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 高校・大学等の新卒者(既卒3年以内の者を含む)の就職活動及び地元企業の採用活動を支援する。 〇合同会社説明会(平成29年1月11日開催) ・出展企業:福岡都市圏に勤務地等があり、正社員求人を行う企業60社 ・参加対象:大学等の平成29年3月卒業予定者(既卒3年以内を含む)
----------	---

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		3,602	
歳入	特定財源	600	
	一般財源	3,002	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		3,593	3,623
歳入	特定財源	600	600
	一般財源	2,993	3,023

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・新卒者と地元企業とのマッチングの機会としての合同会社説明会を実施する。 →福岡都市圏に勤務地等があり、正社員求人を行う出展企業を公募	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・新卒者の正社員求人を行う地元企業が展開するとともに、福岡で就職したい新卒者が参加する。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・新卒者が地元企業へ就職する。(地元企業の新卒求人が充足する。)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・市民の就業機会の多さに対する満足度が向上する。 ・市の施策による就労者数が増える。 ・新卒採用できる地元企業が増える。		
	指標の内容	実績		目標		
	活動の指標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	-	-	-	H年度
実績		437	189	-		
達成率						
目標				H年度		
実績						
達成率						

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標		
	合同会社説明会における採用者数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	-	-	-	H年度
		実績	40	21	-	
達成率						
目標				H年度		
実績						
達成率						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	グローバルスタートアップ発掘・投資促進事業	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部創業・大学連携課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 国内のみならず、アジアや世界で活躍できるような起業家の発掘・育成を通して、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現を目指し、もって地域経済の活性化を図ることを目的に平成24年11月30日に設立された。
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	政策推進プラン	

基本計画			
施策コード	主	7-1-1	施策成果指標 新設事業所数(中間目標値 820事業所/年, 目標値 850事業所/年)
	再		
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している		
施策	新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり		
事業群	チャレンジ人材の集積、活躍支援		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 起業家, 起業に興味のあるもの
	対象をどのような状態にしたいのか 国内のみならず、アジアや世界で活躍できるような起業家に育ち、「スタートアップ都市・ふくおか」の実現に寄与する。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	(1) 成長性の高いスタートアップ等の発掘 ・福岡市内の有望なスタートアップ(優れた事業計画を持つ創業予定者を含む)31社を発掘し、事業内容や強みなどVCからの投資につながる情報を集約。 ・九州大学を中心とした市内に拠点を持つ大学が有する高度技術のうち将来のスタートアップ創出につながるものが期待されるものを10件発掘。 ・発掘したスタートアップ等をVC等に紹介するスタートアップリストを作成。
	(2) スタートアップと国内外VCとのマッチングイベントの開催(2回) ・H28.11.10(フクオカ・スタートアップ・セレクション) スタートアップ7社, VC11社(うち国外VC3社)。資金調達について3社で具体的な商談が進んでいる。 ・H29.2.19 スタートアップ8社, VC4社。
	(3) 成長支援 ・発掘したスタートアップ等について、日本語・英語による情報発信(15件)やフォローアップを実施。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計			10,604
歳入	特定財源		0
	一般財源		10,604
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		4,700	16,141
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	4,700	16,141

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・有望なスタートアップの情報収集・集約 ・有望なスタートアップについて、マッチングイベントや専門メディアでの情報発信を通じたVC等への情報提供	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか) ・有望なスタートアップとVCとのマッチングがすすむ。	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか) ・資金調達による事業拡大のロールモデルができる。	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか) ・成長の見込みのある市内スタートアップとVCが積極的にマッチングする環境が形成され、起業→資金調達→成長→更なる起業といった、スタートアップエコシステムが構築される。																																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">マッチングイベントに参加するスタートアップの数</td> <td>目標</td> <td>10</td> <td>10</td> <td rowspan="2">10</td> <td>H32年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>130%</td> <td>150%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	マッチングイベントに参加するスタートアップの数	目標	10	10	10	H32年度	実績	13	15	10	達成率	130%	150%			目標				H年度		実績						達成率					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ベンチャーキャピタルからの投資件数</td> <td>目標</td> <td>1</td> <td>1</td> <td rowspan="2">1</td> <td>H32年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>100.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	ベンチャーキャピタルからの投資件数	目標	1	1	1	H32年度	実績	1		1	達成率	100.0%				目標				H年度		実績						達成率				
	指標の内容			年度	実績		目標																																																																															
		H27年度	H28年度		H29年度	最終年度																																																																																
マッチングイベントに参加するスタートアップの数	目標	10	10	10	H32年度																																																																																	
	実績	13	15		10																																																																																	
	達成率	130%	150%																																																																																			
	目標				H年度																																																																																	
	実績																																																																																					
	達成率																																																																																					
指標の内容	年度	実績		目標																																																																																		
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																	
ベンチャーキャピタルからの投資件数	目標	1	1	1	H32年度																																																																																	
	実績	1			1																																																																																	
	達成率	100.0%																																																																																				
	目標				H年度																																																																																	
	実績																																																																																					
	達成率																																																																																					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	スタートアップカフェの運営		
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部創業・大学連携課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成26年度		スタートアップ都市づくりの拠点として、スタートアップカフェを開設し、スタートアップの裾野を拡大するための場の提供、及び様々な支援団体のネットワークハブ機能を提供。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	7-1-2		相談対応件数
	再			
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している			
施策	新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり			
事業群	創業しやすい都市づくり			施策成果指標

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	創業者予定者、創業して間もない企業、個人
	対象をどのような状態にしたいのか	スタートアップの裾野を広げ、都市の成長を促進する。
事業目的		

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	スタートアップに関する情報提供・相談・交流機能や創業手続きに関する創業ワンストップ機能, 人材のマッチング・再チャレンジや雇用に関する相談などの人材確保支援機能を提供した。	
	事業実施場所	TSUTAYA BOOK STORE TENJIN 福岡市中央区今泉1丁目20番17号 (受託事業者: 株式会社九州TSUTAYA)	
	開設日	平成26年10月11日	
	実績(平成29年1月末現在)	相談対応件数: 1,642件 創業関連イベント開催数: 259回 イベント参加者数: 述べ約6,000名 スタートアップクラブ会員数: 804名	

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	67,759
歳入	特定財源	0
	一般財源	67,759
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	68,049 67,503
歳入	特定財源	0 0
	一般財源	68,049 67,503

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)		
	「スタートアップカフェ」を開設し、コーディネーターによる相談対応やネットワーク構築, 各種創業関係イベントの実施	相談件数1,400件/年	スタートアップカフェのネットワークを活用し, 多くの創業者を輩出する。	・経済の新陳代謝により, 都市の成長が促進される。		
	活動の指標	成果の指標(KPI)				
	指標の内容	実績		目標		
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標				H30年度
	相談対応件数	実績	1,638		1,600	
		達成率	117%	0%		
		目標				H年度
		実績				
		達成率				
		目標				H年度
		実績				
		達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	スタートアップ都市推進協議会関連事業	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部創業・大学連携課	背景
開始年度	平成26年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		背景
(株)グロービス主催のG1首長ネットワークにおいて、創業や新たな事業などのスタートアップを応援し日本全体の成長を牽引する地域初のイノベーションを進めるため、共同で事業に取り組む自治体を福岡市長から呼びかけたところ3県5市(三重県、広島県、佐賀県、千葉市、横須賀市、浜松市、奈良市、福岡市)が賛同し、平成25年12月23日に「スタートアップ都市推進協議会」が設立された。		

基本計画		
施策コード	主	7-1-2
	再	
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している	
施策	新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり	
事業群	創業しやすい都市づくり	
施策成果指標	新設事業所数(中間目標値 820事業所/年, 目標値 850事業所/年)	

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	各地のスタートアップ企業
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	大手企業、投資家などとマッチングがすすみ、地域発のイノベーションが起き、日本全体の成長を牽引する。

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	(1) マッチング交流会「ジャパン・スタートアップ・セレクション2016」 平成28年11月21日(月) 参加者: 東京の新規事業担当者, 7自治体スタートアップ企業, 創業支援関係者等 200名程度が参加 (2) シンポジウム「第1回地方創生ベンチャーサミット」 平成29年3月5日(日) 参加者: 東京のスタートアップ関係者, 東京の新規事業担当者, 創業支援関係者等 300名程度

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		1,449	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	1,449	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳入	歳出合計	2,100	1,877
	特定財源	0	0
	一般財源	2,100	1,877

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)		②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)				③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)				④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)			
	・スタートアップ企業と大手企業等とのマッチングを促進する。 ・有力な経営者や有識者などが登壇するシンポジウムを開催する。		・各地のスタートアップ企業が大手企業、投資家等とのマッチングが進む。 ・協議会の活動内容やスタートアップ支援を通じた地方創生に関わる情報発信を行うとともに、全国各地のロールモデルを共有する。				・各地のスタートアップ企業のビジネスチャンスが増加する。				・チャレンジが評価される文化が醸成され、多くの人が起業、スタートアップ、にチャレンジする。			
	活動の指標	指標の内容	年度	実績		目標		成果の指標(KPI)	指標の内容	年度	実績		目標	
			H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	H27年度			H28年度	H29年度	最終年度		
		マッチングイベントの参加者数	目標	200	200	225	H32年度		目標	40	40	50	H32年度	
		実績	200	200	300		実績		69	116	80			
シンポジウムの開催回数	達成率	100.0%	100.0%			達成率	172.5%	290.0%						
	目標	1	1	1	H32年度	目標				H32年度				
	実績	1	1		1	実績								
	達成率	100%	100%			達成率								

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	福岡市創業者応援団事業	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部創業・大学連携課	背景
開始年度	平成15年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
事業を始めた理由(きっかけ)は何か		創業期は、実績、信用力、人的ネットワークなどが乏しいため、直面する販路開拓や資金の確保などの課題に対し、アドバイスをしてくれる人材や、販路、業務提携、資金提供など、パートナー等との出会いの場を提供する目的で開始。

基本計画		
施策コード	主	7-1-2
	再	
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している	
施策	新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり	
事業群	創業しやすい都市づくり	
施策成果指標	新設事業所数850(中間目標値 820事業所/年, 目標値850事業所/年)	

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	創業者予定者、創業して間もない企業、個人
	対象をどのような状態にしたいのか	企業、事業者の永続的な発展
事業目的		

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	補助金 福岡市ステップアップ助成事業 最優秀賞1社×1,000千円=1,000千円 優秀賞1社×700千円=700千円 奨励賞3社×100千円=300千円
	その他	創業者フェア 約65名参加

事業費(千円)			
平成28年度決算額			
歳出合計		3,888	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,888	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		3,632	3,750
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	3,632	3,750

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	福岡市創業者応援団事業の実施	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	福岡市ステップアップ助成事業の申請	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	自立した安定的な経営を行うことのできる創業者が増加する。	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)	・安定的な経営を行う地場企業が集積し、経済波及効果と雇用が生まれると同時に日本経済の中心となる企業が生まれる。 ・新たな事業が生まれ、競争することにより地域経済のイノベーションにつながる。					
	活動の指標	指標の内容	年度	実績		目標		成果の指標(KPI)	指標の内容	年度	実績		目標
	ステップアップ助成事業応募件数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度		新設事業所数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標				H 年度			目標	820			H34年度
		実績			35				実績	1,892			
		達成率	105.7%	111.4%					達成率	230.7%			850
		目標				H 年度			目標				
		実績							実績				
		達成率							達成率				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	クリエイティブ関連産業の振興	
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 本市には、都市規模を上回るクリエイティブ関連産業の集積があり、今後も本市の成長エンジンとして地域経済を牽引していくことが期待される中、これらの関連産業について、ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等業種に応じた産業振興が必要となるため。
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			事業区分	重点
施策コード	主	7-3-1	クリエイティブ関連事業所数 2,900社	
	再			
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している			
施策	個人の才能が成長を生む創造産業の振興			
事業群	クリエイティブ関連産業の振興			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	<ul style="list-style-type: none"> 市内クリエイティブ関連企業 (ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン) 個人のクリエイター クリエイティブ関連分野を専攻している学生
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	<ul style="list-style-type: none"> 企業、個人クリエイターの販路が拡大、収益増加している。 クリエイティブ関連企業への就職希望者が就労できている。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	○ゲーム ゲーム産業分野では、産学官による福岡ゲーム産業振興機構を通じ、ゲーム業界の人材育成・確保に取り組んだ。
	○映像 映像分野では、NPO法人映像コンテンツ研究会などと連携をし、国内外の展示会参加やビジネスマッチングを実施して、映像コンテンツの販売支援やネットワーク構築を図った。
	○ファッション ファッション産業分野では、地場ファッション産業の活性化に向けた取り組みを商工会議所、福岡県等と一体になって支援した。
	○音楽 音楽分野では、福岡ミュージックマンスに参画し、音楽都市としてのブランディングを図るとともに、一層の集客や関連産業の振興を図った。
	○デザイン デザイン産業分野では、NPO法人福岡デザインリーグや九州アートディレクターズクラブなどのデザイン関連団体などと連携してデザイン関連産業の振興を図った。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		32,649	
歳入	特定財源	140	
	一般財源	32,509	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳入	歳出合計	29,099	29,120
	特定財源	70	520
	一般財源	29,029	28,600

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)		②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)		③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)		④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)				
	1.人材育成事業(インターンシップ、コンテスト、セミナー等) 2.販路拡大事業(展示商談会出展支援等) 3.イベントの開催(ゲームイベント、FACo等) 4.情報発信事業		・就労希望者が地場企業の必要としているスキルが身に着く。 ・地場企業が国内外のバイヤーと商談できる。 ・イベント等でのクリエイターの発表の場ができる。 ・国内外での事業認知度が上がる。		・人材確保における企業と就労希望者とのミスマッチングが少なくなる。 ・地場企業が販路拡大・収益増加。 ・情報発信により福岡ブランドが定着する。		本市にクリエイティブ関連企業が多数集積・ハブ化し、地元学生の就職の受け皿として十分な状態となるとともに、同産業が地域経済を牽引している状態。				
	活動の指標	指標の内容	実績		目標		実績				
			年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	年度	H27年度	H28年度	H29年度
	インターンシップ開催回数	目標	3	3		H32年度	目標	1,450	1,500		H32年度
		実績	3	3	3		実績	1,444	1,615	1,650	
		達成率	100%	100%			達成率	99.6%	107.7%		1,800

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	アジアフォーカス・福岡国際映画祭		
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成3年度		平成元年のよかとびあ開催、福岡アジア文化賞創設などの“アジア太平洋都市宣言”の旗印のもと行われた一連のアジア施策の一環として、映画を通じて行う文化交流として映画祭が始まった。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	7-3-1	
	再	1-4-2	5-1-2
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している		
施策	個人の才能が成長を生む創造産業の振興		
事業群	クリエイティブ関連産業の振興		

施策成果指標
 クリエイティブ関連産業事業所数 2,900社

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	①市民、観客 ②映像産業関連企業、クリエイター
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	①映画を通じてアジアに対する理解と文化交流を促進する。大勢の観客で賑わう。 ②福岡から優れたアジア映画を世界に発信し、新しい才能を発見、育成する。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<p>キャナルシティ博多をメイン会場に国際交流基金アジアセンターと共催で27か国・地域の312作品を上映した。また、16か国・地域から監督など76人を招へいし、オープニングセレモニー、交流イベント等を通じて映画祭の充実と盛り上げ、集客を図り、前年を上回る40,286人が来場した。</p> <p>人材育成事業として、福岡で活躍するクリエイターの作品を上映する「福岡パノラマ」やテーマ毎に短編作品をセレクトした「ショートナイト」、日本と東南アジアの若手クリエイターの「交流ワークショップ」を開催した。</p> <p>昨年から開催している商談会「ネオ・シネマップ福岡」では、共同製作を目的とした企画マーケットなど新たなプログラムを追加して開催した。</p> <p>その他に関連企画の台湾映画祭、福岡インディペンデント映画祭、福岡アジアフィルムフェスティバル、中学生招待事業など多くの映画・映像のイベントと連携実施した。</p>

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		53,085
歳入	特定財源	465
	一般財源	52,620
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	68,504	48,735
歳入	特定財源	473 515
	一般財源	68,031 48,220

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・映画祭を企画・運営する(作品、ゲスト、シンポジウム、イベント等) ・ポスター、リーフレットの製作やHP、facebookなどでの情報発信、記者リリースなどより映画祭の周知を図る ・クリエイティブ関連産業事業を企画・運営する	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・作品とゲストを招待し、ゲストとの交流事業を実施する ・人材育成事業、商談会を実施し、企画・運営する ・クリエイティブ関連イベントを実施する	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・国内外の映画・映像関係者が交流する ・商談成立し、様々な作品が日本で流通する ・日本(福岡)での撮影作品が決定する ・観客数が増える(映画祭に親しみを感じる、誇りに思う市民が増える) ・新聞や雑誌、テレビなどでのニュースパブリシティが増える	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・まちの賑わい創出、ビジネスマッチング、人材育成など新しい機能を組み込み、「クリエイティブ・エンターテインメント都市」づくりに貢献する ・クリエイティブ関連産業の事業所数が増加する
	活動の指標	指標の内容	実績	目標
	映像関連商談会参加者	年度 目標 実績 達成率	H27年度 50 67 134.0%	H28年度 60 67 111.7%

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 市内のクリエイティブ関連企業からは、分野を超えた交流の場やイベント等を通じた情報発信、スタートアップ支援のニーズが高い。クリエイティブ・エンターテインメント分野は、福岡市の強みを活かせる分野であり、時代を担う産業分野として積極的に振興を図る。
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基 本 計 画			
施策コード	主	7-3-2	
	再		
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している		
施策	個人の才能が成長を生む創造産業の振興		
事業群	エンターテインメント都市づくり		

施策成果指標	クリエイティブ関連事業所数 2,900社
--------	----------------------

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	<ul style="list-style-type: none"> 市内クリエイティブ関連企業 (ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン) 個人のクリエイター クリエイティブ関連分野を専攻している学生
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	<ul style="list-style-type: none"> 異業種の枠を超え、企業、クリエイターが活発に交流している。 またその交流から、新たなビジネス機会、価値が生まれている。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ○アジアンパーティの開催 民間企業・団体等と連携しながら、「アジア」「クリエイティブ」「今」をテーマとした事業を9月～10月に集中開催。 ○クリエイティブ福岡推進協議会の運営 異業種交流を目的としたセミナー・交流会、ホームページ・メールマガジン等を活用した情報発信事業等を実施。 ○クリエイティブフェスタの開催(10月) 国内外に広くPRする広告塔的イベントとして、「The Creators」を開催。2日間で64,000名を集客した。

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計	77,347	
歳入	特定財源	0
	一般財源	77,347
前年度決算額・翌年度予算額		
年度	H27	H29
歳出合計	105,812	84,456
歳入	特定財源	0
	一般財源	105,812

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)		
	○アジアンパーティの開催 ○クリエイティブ福岡推進協議会(クリエイティブ・ラボ・フクオカ)の事業実施 ・セミナー・交流会等の開催 ・情報発信事業(ホームページ等の運営) ・クリエイティブフェスタの開催	<ul style="list-style-type: none"> イベント等でクリエイターの発表の場を提供する。 イベント等で市民の方々がクリエイティブ関連分野の最新技術に触れる機会を提供する。 企業、クリエイターとの情報交換やネットワーク構築の場を提供する。 情報発信を通じて事業の認知度が向上、事業の参加者が増加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業、クリエイターにおいて異業種間も含めた交流が活発化する。 アジアンパーティの時期に国内外のクリエイターが福岡に集まる。 	本市にクリエイティブ関連企業が多数集積・ハブ化し、地元学生の就職の受け皿として十分な状態となるとともに、同産業が地域経済を牽引している状態。イベント等を通じた国内・海外への情報発信を通して「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」のブランディングができています。		
活動の指標	指標の内容	実績		目標		
	セミナー・交流会の開催数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	5	5	5	H32年度
		実績	5	7		5
		達成率	100%	140%		
	達成率					
達成率						

成果の指標(KPI)	指標の内容	実績		目標		
	アジアンパーティの参加者数	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	465,000	465,000	465,000	H32年度
		実績	570,929	570,065		465,000
		達成率	122.8%	122.6%		
	達成率					
達成率						

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	大学のまちづくり	
所管課	経済観光文化局創業・立地推進部創業・大学連携課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 大学は都市の活力や魅力の向上に不可欠な重要な都市インフラであり、人口当たりの学生数は政令市中第2位の集積があり、これらを活用して「大学のまち福岡」を形成していかうというもの。 ※「大学のまちづくり」事業としての大学ネットワークふくおか主体での実施は平成21年度からであるが、同内容の事業は昭和63年頃より実施。
開始年度	平成21年度	
根拠法令	なし	
行政計画		

基本計画			
施策コード	主	7-6-1	施策成果指標 全国の学生数に占める福岡市の割合(現状維持2.9%)
	再		
分野別目標	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している		
施策	大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化		
事業群	教育・研究機能の充実強化		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	高校生, 大学生 大学
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	受験生を増やし、優秀な学生を増やす(①) 地域の産業や社会を支える人材の増加(②) 大学との連携による産業の活性化(③)

実施内容(手段)	平成28年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	○大学ネットワークふくおかの運営 【情報発信事業】福岡都市圏大学及び福岡での学生生活の魅力を発信するため、ホームページの運営を行うとともに、関東・関西・九州地区の10代対象にインターネット広告を展開し、ホームページへの誘導を図った。 【大学共同事業】学生の活動を支援し、地域を担う優秀な人材を育成する「ビジネスチャレンジ事業」「学生地域活動大賞」、地場企業の魅力を学生に伝えるための企業見学会など「就活支援事業」、学生・企業の相互の理解促進のため「長期インターンシップ推進事業」、企画立案を行う人材育成の目的を持った「学生就業体験(ワークプレースメント)」を実施した。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		8,341	
歳入	特定財源	1	
	一般財源	8,340	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		10,328	6,996
歳入	特定財源	1	0
	一般財源	10,327	6,996

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) インターネット広告掲載によりホームページへ誘導(①) ビジネスチャレンジ事業の実施(②) 学生に地場企業の情報を伝える(③)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか) 大学及び福岡市の魅力が全国の高校生に伝わる。(①) 学生が企画立案, ビジネス提案などを行い, 実践する。(②) 学生が地場企業について興味を持つ。(③)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか) 福岡の学生数が増加する。(①) 社会で活躍できる能力を持った学生が増える。(②) 地元就職する学生が増える。(③)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか) 豊富な学生と彼らの活発な活動, また人材育成の成果により, 社会的, 経済的に福岡市が活性化。																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動の指標</td> <td>目標</td> <td>80,000</td> <td>90,000</td> <td rowspan="2">90,000</td> <td rowspan="2">H 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>98,942</td> <td>集計中</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>123.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	活動の指標	目標	80,000	90,000	90,000	H 年度	実績	98,942	集計中	達成率	123.7%			目標				H 年度	実績					達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果の指標(KPI)</td> <td>目標</td> <td>現状維持</td> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">現状維持</td> <td rowspan="2">H 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2.9</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	成果の指標(KPI)	目標	現状維持	現状維持	現状維持	H 年度	実績	2.9	2.9	達成率				目標				H 年度	実績					達成率			
指標の内容	年度			実績		目標																																																																							
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																								
活動の指標	目標	80,000	90,000	90,000	H 年度																																																																								
	実績	98,942	集計中																																																																										
	達成率	123.7%																																																																											
	目標				H 年度																																																																								
実績																																																																													
達成率																																																																													
指標の内容	年度	実績		目標																																																																									
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																								
成果の指標(KPI)	目標	現状維持	現状維持	現状維持	H 年度																																																																								
	実績	2.9	2.9																																																																										
	達成率																																																																												
	目標				H 年度																																																																								
実績																																																																													
達成率																																																																													

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	アジアビジネス促進・支援事業	
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 大企業と異なり、国際ビジネスについて独自の展開や情報の取得が困難な地場中小企業の海外展開を支援するため
開始年度	H21	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画		
施策コード	主 8-3-1 再	施策成果指標 博多港・福岡空港における貿易額
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている	
施策	国際的なビジネス交流の促進	
事業群	国際ビジネスの振興	

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 地場企業
	対象をどのような状態にしたいのか ・成長著しいアジアへの販路拡大や外国企業の連携強化。 ・福岡フードビジネス協議会を通じて、福岡・九州の地場食品製造企業がまとまって輸出拡大を進め、福岡・九州の食の海外でのブランド化を図る。
事業目的	

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか ○福岡アジアビジネス支援委員会(福岡市、商工会議所、ジェトロ福岡、福岡貿易会等)の活動を通して、下記事業を実施(共催事業含む) セミナー開催: 11回 物産展参加支援: 5回 商談会開催: 7回(運営・広報支援含)
	○福岡フードビジネス協議会 下記事業を実施 定例会開催: 9回(総会1回除く) 海外向けレシピバイヤー向け試食会実施: 1回 共同出展: 4回(Food EXPO香港, Food EXPO Kyushu2016, SIAL,FOODEX) 商談会開催: 1回

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		5,571	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	5,571	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		7,402	17,455
歳入	特定財源	0	2,500
	一般財源	7,402	14,955

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・国際ビジネスに関するセミナー開催 ・展示会への参加(国内・海外) ・バイヤーの招へい	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・地場企業がセミナー・展示会に参加する。 ・海外からのバイヤーが来福し、地場企業と商談を行う。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・福岡・九州の企業の海外との取引額が増える ・福岡市の貿易額(博多港・福岡空港)が増える	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・卸売・小売・物流など市内産業の活性化 ・人・モノ・情報が集積する福岡のショーケース機能の強化 ・福岡・九州の食の海外での認知度が高まる																																																																	
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="3">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">セミナー参加人数</td> <td>目標</td> <td>250</td> <td>300</td> <td rowspan="3">300</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>705</td> <td>617</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>282.0%</td> <td>205.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">商談件数</td> <td>目標</td> <td>650</td> <td>650</td> <td rowspan="3">730</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>718</td> <td>721</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>110.5%</td> <td>110.9%</td> </tr> </table>	指標の内容	実績			目標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	セミナー参加人数	目標	250	300	300	実績	705	617	達成率	282.0%	205.7%	商談件数	目標	650	650	730	実績	718	721	達成率	110.5%	110.9%	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="3">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">博多港・福岡空港における貿易額【億円】</td> <td>目標</td> <td>36,000</td> <td>36,000</td> <td rowspan="3">36,700</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>42,111</td> <td>37,885</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>117%</td> <td>105.2%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	実績			目標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000	36,700	実績	42,111	37,885	達成率	117%	105.2%		目標			H年度		実績					達成率				
	指標の内容		実績			目標																																																															
		年度	H27年度	H28年度	H29年度																																																																
セミナー参加人数	目標	250	300	300																																																																	
	実績	705	617																																																																		
	達成率	282.0%	205.7%																																																																		
商談件数	目標	650	650	730																																																																	
	実績	718	721																																																																		
	達成率	110.5%	110.9%																																																																		
指標の内容	実績			目標																																																																	
	年度	H27年度	H28年度	H29年度																																																																	
博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000	36,700																																																																	
	実績	42,111	37,885																																																																		
	達成率	117%	105.2%																																																																		
	目標			H年度																																																																	
	実績																																																																				
	達成率																																																																				
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">活動の指標</th> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="3">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">セミナー参加人数</td> <td>目標</td> <td>250</td> <td>300</td> <td rowspan="3">300</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>705</td> <td>617</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>282.0%</td> <td>205.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">商談件数</td> <td>目標</td> <td>650</td> <td>650</td> <td rowspan="3">730</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>718</td> <td>721</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>110.5%</td> <td>110.9%</td> </tr> </table>	活動の指標	指標の内容	実績			目標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	セミナー参加人数	目標	250	300	300	実績	705	617	達成率	282.0%	205.7%	商談件数	目標	650	650	730	実績	718	721	達成率	110.5%	110.9%	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">成果の指標(KPI)</th> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="3">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">博多港・福岡空港における貿易額【億円】</td> <td>目標</td> <td>36,000</td> <td>36,000</td> <td rowspan="3">36,700</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>42,111</td> <td>37,885</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>117%</td> <td>105.2%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果の指標(KPI)	指標の内容	実績			目標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000	36,700	実績	42,111	37,885	達成率	117%	105.2%		目標			H年度		実績					達成率			
活動の指標			指標の内容	実績			目標																																																														
	年度	H27年度		H28年度	H29年度																																																																
セミナー参加人数	目標	250	300	300																																																																	
	実績	705	617																																																																		
	達成率	282.0%	205.7%																																																																		
商談件数	目標	650	650	730																																																																	
	実績	718	721																																																																		
	達成率	110.5%	110.9%																																																																		
成果の指標(KPI)	指標の内容	実績			目標																																																																
		年度	H27年度	H28年度	H29年度																																																																
博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000	36,700																																																																	
	実績	42,111	37,885																																																																		
	達成率	117%	105.2%																																																																		
	目標			H年度																																																																	
	実績																																																																				
	達成率																																																																				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	アジア経済交流センター等事業	
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か アジアビジネスが注目を集める一方で、独自の海外展開が困難な地場企業に対する支援のニーズが高まっていた。
開始年度	H9	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			事業区分	重点
施策コード	主	8-3-1	博多港・福岡空港における貿易額	
	再			
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている			
施策	国際的なビジネス交流の促進			
事業群	国際ビジネスの振興			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	地場企業
	対象をどのような状態にしたいのか	○地場企業のグローバル人材育成 ○地場企業の製品・サービスの販路拡大
事業目的		

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	○グローバル人材育成事業の実施 時宜に即した各種テーマによるセミナー・研修会に加え、世界・アジアで活躍できる人材を育成することを目的としたプログラム等を開催することにより、地場企業のグローバル人材育成を支援 ○アドバイザーによるコンサルティングサービス 現在貿易実務に携わっている専門アドバイザーによる海外でのビジネスや製品の輸出入に関するコンサルティング ○ライブラリーにおける情報サービス 九州や海外の地域概要、貿易に必要な資料、経済情報、企業及び商品に関する情報の提供

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		35,655	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	35,655	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		31,509	35,000
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	31,509	35,000

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・グローバル人材育成事業の実施(福貿グローバル塾、セミナー、貿易実務講座) ・専門アドバイザーによるコンサルティングサービス(貿易相談) ・ライブラリーにおける情報提供	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・地場企業の社員が国際ビジネスに必要なスキルを身につける ・地場企業が国際ビジネスに必要な情報や適切な助言を得る	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・地場企業の国際ビジネスが促進される ・地場企業の製品・サービスの海外販路が拡大する ・博多港・福岡空港における貿易額が増大する	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・地場企業の利益が拡大する ・福岡市における経済活動が活発になる																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">貿易相談者数</td> <td>目標</td> <td>130</td> <td>130</td> <td></td> <td>H29.3末実績</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>120</td> <td>121</td> <td>130</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>92.3%</td> <td>93.1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">研修会・セミナー受講者数</td> <td>目標</td> <td>2,800</td> <td>3,000</td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,936</td> <td>2,947</td> <td>3,125</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>104.9%</td> <td>98.2%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	貿易相談者数	目標	130	130		H29.3末実績	実績	120	121	130		達成率	92.3%	93.1%			研修会・セミナー受講者数	目標	2,800	3,000		H年度	実績	2,936	2,947	3,125		達成率	104.9%	98.2%			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">博多港・福岡空港における貿易額【億円】</td> <td>目標</td> <td>36,000</td> <td>36,000</td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>42,111</td> <td>37,885</td> <td>36,700</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>117.0%</td> <td>105.2%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000		H年度	実績	42,111	37,885	36,700		達成率	117.0%	105.2%			目標				H年度		実績						達成率				
	指標の内容			年度	実績		目標																																																																																
		H27年度	H28年度		H29年度	最終年度																																																																																	
貿易相談者数	目標	130	130		H29.3末実績																																																																																		
	実績	120	121	130																																																																																			
	達成率	92.3%	93.1%																																																																																				
研修会・セミナー受講者数	目標	2,800	3,000		H年度																																																																																		
	実績	2,936	2,947	3,125																																																																																			
	達成率	104.9%	98.2%																																																																																				
指標の内容	年度	実績		目標																																																																																			
		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																		
博多港・福岡空港における貿易額【億円】	目標	36,000	36,000		H年度																																																																																		
	実績	42,111	37,885	36,700																																																																																			
	達成率	117.0%	105.2%																																																																																				
	目標				H年度																																																																																		
	実績																																																																																						
	達成率																																																																																						
成果の指標(KPI)																																																																																							

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	福岡・釜山経済交流事業	
所管課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部国際経済課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 平成21年3月8日釜山広域市 許南植(ホ・ナムシク)市長から、福岡・釜山両市がともに発展するため「超広域経済圏形成」を提案された。
開始年度	平成21年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			事業区分 重点 福岡・釜山間の定期航路の船舶乗降人数H28:80万人
施策コード	主	8-7-1	
	再		
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている		
施策	釜山広域市との超広域経済圏の形成		
事業群	連携・交流の促進		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	福岡市と韓国・釜山広域市の企業・機関・市民
	対象をどのような状態にしたいのか	国際競争力の向上や地域活性化を図り、国境を越えた地域連携のモデルとして、北東アジアの新たな発展軸を形成することを目指す。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	福岡・釜山ビジネスCEOフォーラムの釜山開催や福岡インターナショナル・ギフト・ショー/ビューティーショーでの釜山バイヤーを招聘しての商談会の実施、経済協力事務所の運営等、「超広域経済圏」形成に向けた各種協力事業を実施。
----------	--------------------------------	---

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	6,303		
歳入	特定財源	494	
	一般財源	5,809	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	6,009	10,716	
歳入	特定財源	487	518
	一般財源	5,522	10,198

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・貿易商談会の開催等、企業間の交流機会を設け未来志向のビジネス協力促進を促す ・人材(グローバル人材)の育成・活用を行う ・日常交流圏の形成のため各主管課が実施する事業支援を行う ・超広域経済圏関連事業等の情報を周知し、市民などの関心を高めるため、広報用HPの内容充実・PRを図る。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・福岡・釜山間のビジネス交流の増加 ・相手の都市に対する市民の関心の増加	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・福岡-釜山間の交流人口が増加する ・博多港、福岡空港における貿易額が増加する	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・福岡-釜山が国境を越え、一つの経済圏となる ・両地域の国際競争力が向上し、地域の活性化が図られる。																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">超広域経済圏広報用HPのアクセス件数(ページビュー)</td> <td>目標</td> <td>300,000</td> <td>360,000</td> <td rowspan="3">前年以上</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>418,509</td> <td>470,262</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>139.5%</td> <td>130.6%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経済協力事務所相談件数</td> <td>目標</td> <td>90</td> <td>90</td> <td rowspan="3">98</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>81</td> <td>72</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>90.0%</td> <td>80.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	超広域経済圏広報用HPのアクセス件数(ページビュー)	目標	300,000	360,000	前年以上	H年度	実績	418,509	470,262		達成率	139.5%	130.6%		経済協力事務所相談件数	目標	90	90	98	H年度	実績	81	72		達成率	90.0%	80.0%		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">博多港・福岡空港における韓国との貿易額(億円)</td> <td>目標</td> <td>5,335</td> <td>5,475</td> <td rowspan="3">5,577</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,712</td> <td>6,065</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>107.1%</td> <td>110.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3"></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	博多港・福岡空港における韓国との貿易額(億円)	目標	5,335	5,475	5,577	H年度	実績	5,712	6,065		達成率	107.1%	110.8%			目標				H年度	実績				達成率			
	指標の内容		実績		目標																																																																									
		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																								
超広域経済圏広報用HPのアクセス件数(ページビュー)	目標	300,000	360,000	前年以上	H年度																																																																									
	実績	418,509	470,262																																																																											
	達成率	139.5%	130.6%																																																																											
経済協力事務所相談件数	目標	90	90	98	H年度																																																																									
	実績	81	72																																																																											
	達成率	90.0%	80.0%																																																																											
指標の内容	実績		目標																																																																											
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																									
博多港・福岡空港における韓国との貿易額(億円)	目標	5,335	5,475	5,577	H年度																																																																									
	実績	5,712	6,065																																																																											
	達成率	107.1%	110.8%																																																																											
	目標				H年度																																																																									
	実績																																																																													
	達成率																																																																													